

- ・2面…市職員の給与状況
- ・3面…市県民税の申告、市議会12月定例会の結果

特集(4・5面)…「木谷實・星のプラザ」へ行こう



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111-35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 101,000部(毎月1日・15日発行)

囲碁文化の新たな発信地 「木谷實・星のプラザ」1/23日オープン

見どころは4・5面で

1/23日 オープン



■木谷 實 Kitani Minoru(1909-1975)
神戸市生まれ。昭和12年、大磯から平塚に転居。大正から昭和にかけての囲碁界に最も輝かしい業績を残す。



▶昭和34年ころの平塚木谷道場。プロ棋士となった弟子は50人を超え、実の子どもと棋士にならなかった弟子を含めれば、その数は70人を超える。

木谷と美春夫人は、自分の子どももほかの子どもも分け隔てなく育て、囲碁だけでなく、その成長を見守っていききました。そして、囲碁を学ぶ数多くの若者が集う木谷家を人々はいつしか「木谷道場」と呼ぶようになりました。木谷と美春夫人の温もりに包まれながら育った子どもたちの中からは、多くのプロ棋士が生まれ、現在の囲碁界で輝かしい活躍をしています。

木谷の囲碁への情熱は新しい戦法を生み出すだけにとどまりませんでした。大勢の先生の恩に報いるため、弟子の育成に努めようと、全国に足を運び、才能のある子どもを探します。そして、そうした子どもたちが木谷を慕い、彼の自宅に集まります。ときには迎え入れた子どもたちの数が二十人を超え、大家族になりました。

自宅に集まった子どもたち

星のプラザで会いましょう。

市内桃浜町に暮らしていた囲碁棋士・木谷實九段。語り継がれる名勝負、弟子たちの活躍。そして、何よりも囲碁に打ち込みながら、夫人とともに無我夢中で人生を歩んだその人間性。そうした彼の魅力を集め、気軽に囲碁の世界を体感できる空間「木谷實・星のプラザ」を市民センター1階ロビーに開設します。オープンは木谷實の誕生日・一月二十五日(四・五面関連記事)前にした一月二十三日です。

◆問い合わせ先 市民センター(☎32-2235)

◆棋力に優れた少年・木谷實
明治四十一年(一九〇九年)、神戸市に生まれた木谷の実家は理髪業を営んでいました。そこには多くの人が出入りしていたため、木谷はそれらの人々を通して、幼いころから将棋や囲碁に親しむ機会に恵

谷は、大人の棋士を打ち破るほど棋力に優れ、「怪童丸」というニックネームをつけられました。

◆近代囲碁の革命「新布石」
段位が上のものに對し、下のものが打つべきでない打ち方があった昭和初期。そんな時代に木谷は盟友・呉清源とともにそれまで趣向として片付けられていた手法で碁を打ち始めました。それが「新布石」です。新布石は、近代囲碁史上における最も画期的な出来事で、その後の囲碁人口を飛躍的に増やしました。

市民センター1階市民ロビー内
木谷實・星のプラザ



平塚駅
西口から
徒歩8分

入場は無料です。1月23日(日)は午前10時からオープニングセレモニーを開催し、午前11時から一般開放します。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 月曜日、月曜日に祝日・休日があつた場合の火曜日、年末年始
- 駐車場 なし
周辺の市営駐車場(有料)などをご利用ください。2月1日からは市営錦町駐車場(地図P)がお得です。詳細は3面



市職員の給与状況

お知らせします

平塚市では、退職時に実施していた特別昇給を今年から廃止するなど、職員給与の適正化に努めています。事務職員、保育士、医師、看護師、消防士など、市民の生活にかかわる様々な場面で働く、約二千四百人の職員に支払われている給与の状況をお知らせします。

◆問い合わせ先 職員課(☎21-8762)



▲金目幼稚園に勤務する原藤教諭と子どもたち
市職員の職種は多岐に渡り、市立幼稚園の教諭もその一つです。およそ2,400人の職員が、男女を問わず様々な分野で働いています。

●嘱託員を募集します●

①国民健康保険税徴収嘱託員〈1人〉

- ▶対象 昭和21年4月2日～昭和41年4月1日に生まれ、原動機付き自転車の運転免許がある人
- ▶勤務日時 週5日、午前9時～午後4時
- ▶賃金 月額110,300円+能率給(15年度平均賃金151,000円)

②水産物地方卸売市場管理等業務嘱託員〈1人〉

- ▶対象 昭和24年4月2日～昭和41年4月1日に生まれた人
- ▶勤務日時 週6日(月～土曜日)、午前5時～10時ほか
- ▶賃金 月額159,600円

③統計事務嘱託員〈1人〉

- ▶対象 昭和45年4月2日～昭和55年4月1日に生まれた人
- ▶勤務日時 週5日(月～金)、午前9時～午後4時
- ▶賃金 月額142,000円

④市民活動センター事務嘱託員〈1人〉

- ▶対象 昭和21年4月2日～昭和62年4月1日に生まれ、パソコンを操作でき、市民活動の経験、または活動に関心がある人
- ▶勤務日時 週4～5日(週平均28時間)、土・日曜日、祝日の勤務あり、2交代制(午前8時45分～午後3時45分と午後3時～10時)
- ▶賃金 月額135,100円

⑤土屋霊園作業員(平塚市開発公社嘱託員)〈1人〉

- ▶対象 昭和16年4月2日～昭和19年4月1日に生まれ、普通自動車運転免許がある人
- ▶勤務日時 週5日、午前8時30分～午後5時
- ▶賃金 月額151,900円

⑥市民病院嘱託員(①看護師・②臨床検査技師補助員)

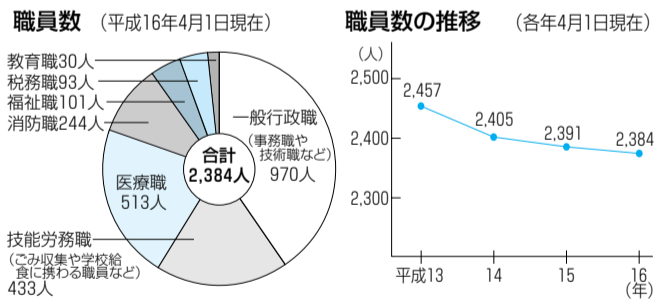
- ▶対象 ①昭和40年4月2日以降に生まれ、看護師の資格がある人 ②昭和35年4月2日以降に生まれた人
- ▶採用人数 ①若干名 ②2人

- ◆採用予定年月日 平成17年4月1日
- ◆雇用条件 募集案内をご覧ください(⑥は病院総務課にお問い合わせください)
- ◆一次試験日時 ①～④は1月29日(土)、⑤は2月8日(火)、⑥は2月下旬
- ◆応募方法 受験申込書を本人が直接提出してください(⑥は郵送可)
- ◆応募期限 ①～⑤は1月25日(火)、⑥は1月31日(月)
- ★募集案内配布場所、応募・問い合わせ先 ①～④は職員課(市役所3階・☎21-8762)、⑤はみどり公園課(市役所4階・内線2424)、⑥は病院総務課(〒254-0065 南原1-19-1市民病院内・☎32-0015)

9.職員数と定員 (各年4月1日現在)

部門	職員数		対前年増減数	主な増減理由
	平成15年	平成16年		
一般行政部門	1,154人(16人)	1,171人(44人)	17人(28人)	各課業務増による増員
特別行政(教育・消防)部門	584人(11人)	577人(22人)	-7人(11人)	教育部門の業務の見直しなどによる減員
公営企業等会計(病院・下水道事業・競輪場など)部門	653人(1人)	636人(5人)	-17人(4人)	退職や欠員を補充しなかったことなどによる減員
総計	2,391人(28人)	2,384人(71人)	-7人(43人)	
条例で定められた職員定数	2,610人	2,450人		

()内は、再任用短時間職員です。



●各種手当の状況

職員に支給される給与は、毎月支給される給料や各種手当と退職時に支給される退職手当からなっています。手当には、下の表にある手当以外に、調整手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当などがあります。

6.扶養手当・住居手当・通勤手当 (平成16年4月1日現在)

区分	平塚市		国	
	配偶者	配偶者以外の扶養親族のうち2人まで	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人	そのほかの扶養親族
扶養手当	14,200円	7,300円	11,200円	5,000円
住居手当	32,500円限度		27,000円限度	
通勤手当	交通機関利用者実費片道1.5km以上		55,000円限度片道2km以上	

7.期末・勤勉手当

区分	平塚市		国	
	期末	勤勉	期末	勤勉
期末・勤勉手当	6月期	1.55月分(0.85月分)	1.55月分(0.85月分)	0.70月分(0.35月分)
	12月期	1.45月分(0.75月分)	1.45月分(0.75月分)	0.70月分(0.35月分)
	計	3.00月分(1.60月分)	1.40月分(0.70月分)	3.00月分(1.60月分)

()内は、再任用職員への支給割合です。

8.退職手当

区分	平塚市		国	
	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
平成16年度退職手当率	勤続20年	21.0月分	34.335月分	21.0月分
	勤続25年	33.75月分	44.145月分	33.75月分
	勤続35年	47.5月分	60.99月分	47.5月分
	最高限度	60.0月分	60.99月分	60.0月分
そのほかの加算措置	定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		定年前早期退職特例措置(2～20%加算)	
	定年退職時特別昇給		勤続20年以上…1号給	
15年度退職手当の平均支給額(全職種)	自己都合	勤奨・定年	-	
	2,007千円	26,545千円		
平均勤続年数	5.91年	34.89年		

●給与などの状況

1.人件費(普通会計決算)

区分	人口	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)
平成15年度	平成16年3月31日 254,288人	千円 73,429,493	千円 2,747,269	千円 17,418,442	% 23.7

※人件費には、市長など特別職に支給する給料、報酬などを含みます。

2.職員給与(普通会計予算)

区分	職員数A	給与			計B	一人あたり給与費(B/A)
		給料(本給)	職員手当	期末・勤勉手当(ボーナス)		
平成16年度	人 1,733(66)	千円 7,711,296	千円 2,578,093	千円 3,419,264	千円 13,708,653	千円 7,620

※職員手当には、退職手当を含みません。給与費は、当初予算に計上した額です。()内は、再任用短時間職員です。

3.職員の平均給料月額と平均年齢 (平成16年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
平塚市	368,759円	43.6歳	316,343円	43.7歳
国	327,555円	40.2歳	283,384円	47.9歳

4.職員の初任給 (平成16年4月1日現在)

区分	平塚市		国		
	初任給	採用2年後の給料月額	初任給	採用2年後の給料月額	
一般行政職	大学卒	181,800円	196,000円	I種 179,800円	198,600円
	高校卒	151,900円	167,600円	II種	170,700円
				III種	138,800円
技能労務職	22歳(清掃作業員など)	167,600円	181,800円	-	-

5.特別職の給料・議員報酬など (平成16年4月1日現在)

給料(月額)	市長	997,000円
	助役	829,000円
	収入役	726,000円
	常勤監査委員	612,000円
報酬(月額)	議長	615,000円
	副議長	540,000円
	議員	502,000円
期末手当(15年度支給割合)	市長	6月期 2.20月分
	助役	12月期 2.15月分
	収入役	2.15月分
	計	4.35月分
議会関係も同様の支給割合		

ふるさと再発見—平塚歴史スポット「平塚の石仏」

平塚観光文化展

市内の観光風景、名所、史跡などを紹介する観光文化展を開催します。今回は石仏をはじめとした史跡にスポットをあて、パネルや貴重な資料を展示します。

- ▶日時 1月20日(木)～25日(火) 午前10時～午後6時30分 (最終日は午後1時まで)
- ▶会場 市民プラザ

☎ 商業観光課 (☎35-8107)



市民から市民へ情報発信

市民同士の意見交換会

「自治基本条例を考える市民委員会」では、地域の方々で構成する団体や、「環境」や「福祉」といったテーマで活動しているグループなどの会合にかけ、自治基本条例についての説明をはじめ、条例のこと、わたしたちのまちのことなど、気軽に意見交換をしたいと考えています。

希望する団体やグループは、まちづくり政策室にご連絡ください。会議の開催方法なども相談に応じます。

なお、これまでの検討経過など、自治基本条例のことを詳しく知りたい方は、市のホームページや、公民館などにある「自治基本条例情報ファイル」をご覧ください。みなさんのご意見をお待ちしています。



自治基本条例 Now⑩



旗挙げアンケート「わたしは○番の考えに賛成です」

☎ まちづくり政策室 (☎21-9618)

あなたの経験を生かしてください

幼稚園教諭を募集します

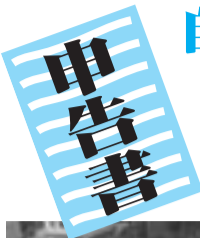
◇問い合わせ先 教育総務課 (☎35-8113)

臨時職員として1年間の登録制で、欠員が出た場合に採用します。

- ▶対象 昭和30年4月2日以降に生まれ、幼稚園教諭免許と勤務経験がある人
- ▶募集人数 若干名 ▶試験日時 1月29日(土)
- ▶応募方法 市販の履歴書(写真を添付)で、1月25日(火)までに本人が直接、教育総務課(豊原分庁舎1号館2階)へ提出してください

自分で作って申告します

わたしの税金から



市県民税・所得税の申告は3月15日までに!



市県民税の申告

税金の申告は、申告内容をいざばん知っている本人が申告書を作成することが大切です。

申告書の用紙や「書き方」は、一月二十八日(金)から市民税課(市役所一階⑨番窓口)などでお配りします。

問 市民税課(☎21-8766)

◆申告が必要な人
平成十七年一月一日現在市内にお住まいで、所得税の確定申告をする必要がない次の人です。

◆昨年一年間に…
◎給与所得以外の所得(不動産・雑所得など)があった
◎勤務先から市に「給与支払報告書」が出されていない
◎退職し、その後就職していない
◎国民健康保険の被保険者
◎市内に家屋や店舗、事務所などを持っている(市外にお住まいの人も対象)

◆申告の受け付け
▽期間 2月1日(火)～3月15日(火)午前8時30分～午後5時
▽会場
●2月1日(火)～15日(火) 市民税課(市役所1階⑨番窓口)
●2月16日(水)～3月15日(火) 市役所1階市民ホール

所得税の確定申告

◆申告が必要な人
主に次の方が該当します。
◆昨年一年間に…
◎給与の収入金額が二千万円を超えた
◎給与以外の所得が二千万円を超えた
◎給与を2か所以上から得た
◎不動産やゴルフ会員権など

巡回相談会と申告会場

期日	時間	会場
2月1日(火)	14:00~16:30	吉沢公民館
2月4日(金)	14:00~16:30	金目公民館
2月7日(月)	14:00~16:30	岡崎公民館
2月8日(火)	14:00~16:30	金田公民館
2月9日(水)	14:00~16:30	神田公民館
2月10日(木)	14:00~16:30	城島公民館
2月14日(月)	14:00~16:30	豊田公民館

◆巡回相談会と申告の受け付け
右表の日程と会場で、市県民税と所得税の申告と相談を受け付けます。
問 市民税課(☎21-8766)

◆税理士会による無料相談会
所得金額が300万円以下の小規模事業所得者や、医療費控除などの還付申告者を対象に、申告相談会を開催します。
▷日時 2月2日(水)・3日(木) ①午前9時30分～正午 ②午後1時～3時30分
※相談を受けられる人数に限りがあるため、早めにお申し込みください。
▷会場 旭北公民館
問 平塚税務署(☎22-1400)

得、譲渡所得などの分離課税、青色申告、住宅借入金などの特別控除の申告や相談は税務署で受け付けます

◆インターネットで確定申告書が作れます
インターネット画面の項目に必要事項を入力して申告書が作れます。
国税庁ホームページ(URLはwww.nta.go.jp)の「所得税の確定申告書作成コーナー」をご利用ください。

国民健康保険の納付額をお知らせします

国民健康保険税を口座振替で納めた方に、平成十六年度の納付額の通知を郵送します。

国民健康保険税は、確定申告をするときに社会保険料の控除対象になりますので、ご利用ください。

お問い合わせは、保険年金課(☎21-8775)へ。

市民豆ルポ



レポーター 遠藤 泰子さん (市政モニター)



挑戦する熱い思い テコンドーに励む人見早苗さん

昨年10月、韓国で開催された世界テコンドー選手権大会で準優勝した実力を持つ人見早苗さん。毎日の厳しい練習で培われた技と精神力で、世界一を目指します。

テコンドーは、二千年の歴史を持つといわれる韓国の格闘技です。現在では、百五十万七千人、五千万人以上の人たちが競技をしています。

人見さんが所属する東京家政学院大学のテコンドー部は、世界テコンドー選手権大会の団体の部で優勝するほどの強豪です。

人見さんとテコンドーとの出会いは、短大から大学の三年生に編入したときに、新入部員募集のピラを見たことから。中学から続けていたバスケットボール部と、どちらに入るかとても悩んだそうです。そんなとき、亡くなった祖父の「人生は二度来ない」という言葉を思い出して、今まで

知らなかったテコンドーに挑戦しようと思ったそうです。テコンドーを始めてまだ一年半。こんなに短期間に上達したのは、「信頼できる指導者やお互いに切磋琢磨できる素晴らしい仲間との出会い。それに練習時間を少しでも長くするために、大学の近くに下宿することを許してくれた家族の理解があったから」と、こぼれるような笑顔で話してくれました。

「勝つためにはかりではなく、課題を克服して這い上がる」というテコンドーの精神は「人生の教え」と目を輝かせて語ってくれた人見さん。これからも、チャレンジ精神を忘れずに頑張ってください。

市議会12月定例会の結果 印鑑条例などを改正



十一月二十五日に開会した市議会十二月定例会で、一般会計補正予算など、十三議案を市長が提案し、原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

◆一般会計補正予算
歳入と歳出それぞれに十億一千九百二十万円を追加しました。この結果、一般会計の予算規模は、八百二十九億九千九百九十九万八千円になりました。

◆印鑑条例を改正
印鑑登録原票の登録事項にあった性別の記載を削除しました。これにより、平成十七年二月一日から印鑑

登録証明書の性別欄がなくなります。

◆公共下水道使用料条例を改正
施設を適切に維持管理していくため、公共下水道の使用料を、平成十七年四月一日から平均で六・四九%引き上げます。

青空の下、おいしい野菜を作ませんか

市民農園の利用者を募集します

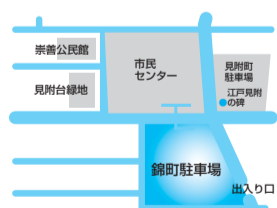
「土に親しみ、仲間もたくさんできて、充実した生活を送っています」と、みなさんから好評をいただいている市民農園を新たに開設しました。

- ▷名称 神田市民農園第2(田村一丁目・神田高校から南へ約500m)1区画40㎡
 - ▷利用期間 平成17年3月1日から2年間
 - ▷利用料金 年額8,000円
 - ▷対象 市内にお住まいの方
 - ▷募集区画数 26区画(抽選)
 - ▷応募方法 往復はがき(1世帯1枚)に住所、氏名、電話番号を記入して、農産課(〒254-0051豊原町2-21)へ
 - ▷締め切り 1月24日(月)
- 問 農産課(☎35-8102)



長〜く使うとお得です

2月1日 錦町駐車場の利用料金が変わります



錦町駐車場で、長時間ご利用いただいた場合に利用料金がお得になるサービスが始まります。

◆利用料金

今までは 20分100円 (一律料金)	➡	2月1日からは 2時間40分未満のご利用 →20分100円 2時間40分～12時間のご利用 →900円
---------------------------	---	---

◆市民センター利用者はさらにお得です 2時間40分未満のご利用は20分100円が25分100円に、2時間40分～12時間のご利用は900円が700円になります。
※七夕まつり期間中はサービスの適用はありません

問 開発公社(☎21-5781)・錦町駐車場(☎22-3597)

事業用資産をお持ちの方へ

償却資産の申告は1月中旬に

◇問い合わせ先 固定資産税課(☎21-8768)

平成17年1月1日現在で事業用資産をお持ちの方は、所有状況を申告してください。

- ▷対象 土地・家屋を除く事業用償却資産(構築物・機械装置・工具・器具・備品など)で、その減価償却費が所得の計算上、損金または必要経費として算入されるもの
- ▷申告期限 1月31日(月)

囲碁情報

- ★級位認定大会参加者募集**
 囲碁の上達を目指し、級位の取得に挑戦してみませんか。
 ▷日時 3月6日(日) 午前9時15分受付開始
 ▷会場 平塚商工会議所(松風町)
 ▷対象 県内にお住まいの方
 ▷参加料 2,000円(高校生以下1,000円) 昼食・参加賞付き
 ▷締め切り 2月19日(土)必着
 ▷申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、年齢(学生は学校名・学年)、電話番号、申告級位を記入し、文化財団級位認定大会係(〒254-0045見附町15-1)へ
 ▷問い合わせ先 文化財団 ☎32-2237
- ★ケーブルテレビで「囲碁棋士 木谷寛九段」を放送**
 ケーブルテレビ湘南チャンネル(2ch)で、市が平成8年に制作した番組「囲碁棋士 木谷寛九段」を放送しています。
 ▷放送日時 1月の毎週月・火・木・日曜日午後1時15分～1時30分ほか
 ▷問い合わせ先 広報課 ☎21-8761



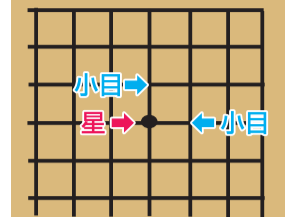
平塚囲碁道場コーナー
 様々な囲碁教室を開催したり、だれでも対局を楽しむたりするなど、気軽に囲碁に親しめ、交流が生まれる場を提供します。また、壁面には木谷門下の棋士の写真が並びます。

囲碁文化の魅力コーナー

パソコンを使い、囲碁のおもしろさを知ったり、囲碁ソフトによる対戦を楽しんだりする場です。また、囲碁文化に関する豆知識を紹介するコーナーもあります。

棋士 木谷寛コーナー

川端康成著「名人」に描かれた本因坊秀哉名人との名人引退碁の棋譜などを交え、棋士・木谷寛の足跡を紹介します。また、新布石が囲碁界に与えた影響なども紹介します。



★基盤には星がある★
 碁盤には、縦横の交点に黒点がある場所が九つあります。これを「星」といい、星の中で中央は特に天元といわれます。初手を「小目」に打つのが良い打ち方とされていた時代に、木谷寛と呉清源は、この「星」に初手を打つ戦法を新布石として発表しました。攻撃的な碁が打てるこの戦法は、またたく間に世間にも広まってきました。



▲名人引退碁に臨む木谷寛(左)と本因坊秀哉名人。半年に及ぶ対局の末、木谷が勝った。

人間 木谷寛コーナー

年譜や門下生との交流の写真を交えながら、木谷寛の人間性を紹介します。また、70人を超える子どもたちを我が子として育て、木谷道場を切り盛りした美春夫人のコーナーもあります。



▲桃浜町の自宅縁側で弟と腕相撲

おすすめはココ!

「木谷寛・星のプラザ」の開設を担当した平塚市文化行政推進室 遠藤電矢
 木谷寛の「豊かな人間性」を感じていただこうと、夫人とともに多くのお子さんを育てられた様子を感じられる品々を展示しました。囲碁を知らない方でもゲーム感覚でルールが分かるコーナーもあります。このプラザのテーマは「やさしい、楽しい、また来たい」です。どうぞ、気軽にお立ち寄りください。



1/23 OPEN

「木谷寛・星のプラザ」の名称は、一級公認三十一件の中から、大村平人さん(柚ヶ浜)の作品を選び、決定したものです。「星」に打つ新布石を発表した木谷寛にちなんで、七夕のまち・平塚のイメージにふさわしいことからもこの名称になりました。

木谷寛ゆかりの品々に囲まれながら、囲碁を知り、囲碁を体験できる施設で、どんな星の輝きが見つかるといいでしょうか。「木谷寛・星のプラザ」の見どころを紹介しましょう。

◆問い合わせ先 市民センター ☎32-1-3335



いい拠点ができましたね

市内にお住まいの木谷門下生 柴田寛二 二段
 前橋市生まれ。昭和31年8月に木谷門下に。現在は平塚市内で子どもたちを対象にした囲碁教室の講師を務めるなど囲碁の普及活動にも活躍中。

わたしと師匠(木谷寛氏)との出会いは、十歳のときです。当時、故郷の前橋市で建設会社が開く囲碁大会がありました。私が囲碁を始めてから、子どもははたして一人でしたが、まだまだ成績が良く、準備勝つことができたんです。そうしたら、そのご褒美に、師匠が一局打ってくださいました。師匠の姿は品があり、その世界の達人という雰囲気を感じました。それから、しばらくして中学三年生のときです。前橋から品川の日本棋院に通っていたわたしに、前橋の先生がこちらでは遠かろうと言われ、平塚の師匠のところへ囲碁が学べるよう、頼んできました。こうして、木谷家での生活が始まります。毎日規則正しく、朝八時になると、弟子を起し、分担して掃除をし、それが終わると一局、碁を並べてから朝食をとっていました。師匠は囲碁に関しては、真摯で、厳しな方でした。そのかわり、囲碁を離れたら、公園でソフトボールをしたり、庭で卓球をしたりと、よく遊んでくれたものです。美春夫人もすばらしい方で、あれだけ忙しい家を手切り盛りしていられたんです。

開設記念

「木谷門下生による指導碁教室」
 「木谷寛・星のプラザ」の開設を記念し、同プラザで、1人の指導棋士が3人の参加者を相手に指導碁をします。
 ◆日時 1月23日(日)
 1回目:午後1時30分～2時50分、2回目:午後3時～4時20分
 ◆指導棋士 大矢浩一九段、小林泉美女流名人、柴田寛二段
 ◆対象 19路盤で碁が打てる人
 ◆申し込み 不要、当日午後1時に「木谷寛・星のプラザ」前に集合
 ◆定員 18人(抽選) ◆問い合わせ先 文化財団 ☎32-2237
 ※2月の毎週日曜日にも同教室を開催します。詳しくは文化財団へ

木谷寛映像ギャラリー

「木谷寛・星のプラザ」のガイダンスコーナーです。木谷道場風の室内には、碁盤とモニターを設置し、木谷寛の足跡や人柄を示す映像を放映します。

木谷寛紹介ゾーン

碁碁に親しむゾーン

今回の「木谷寛・星のプラザ」の完成は、弟子として、大変うれしく思います。師匠のサイン入り碁盤をはじめ、ゆかりの品々に囲まれながら、碁が打てることは、囲碁実力にまさるといえます。場所こそ違えど、この「木谷寛師匠」の精神を受け継いで、「木谷道場」ではないですが、この「木谷道場」で平塚の囲碁人口は増え、棋力が優れた子どもたちも育っています。この場所からさらに囲碁文化が広がって、うれしいですね。

★碁盤の星のプラザへ
 右の簡単なルールを覚えたら、木谷寛・星のプラザへ「出かけてみませんか、魅力あふれる碁の世界をどうぞ、お楽しみください。」

◆碁盤が広いほうが勝ち
 互いに打つところが無くなった時、目(縦・横線)の交点の数で碁地の広さを数えます。自分が取った石は、相手の目に置き、その数を減らすことができます。

◆永遠に取らねないためのルール
 永遠に石を取り合う状態が続くことを「コウ」といいます。左の図のように、相手が石を取ったら、次に取る人はそれ以外のところに打たなければなりません(つまり、F)と打つことはできません(G)と打つことはできません。

◆13目 02目での黒の勝ち

簡単な碁のルール
 (解説は自分が黒の場合です)

◆石を取るには
 縦と横の線が交わったところに交互に打つ、相手の石を縦と横の線で囲むと取れます(図A～図C)。

◆ここには打てません
 取られるところ(D)には打てません。ただし、相手が打たれるところ(E)には打てます。

◆斜めの位置に打つ必要はありません

テレビで楽しむ 平塚の話 市広報番組で、まちの魅力を再発見

「くすのきTime」市民アナウンサーを募集
 ケーブルテレビ湘南チャンネル(2ch)で放送している市の広報番組「くすのきTime」で、インタビューやナレーションなどをする「市民アナウンサー」を募集します。

■応募資格 市内にお住まいの18歳以上の方(高校生は除く)
 ■募集人数 3人(選考)
 ■撮影日 週に1回程度(平日)
 ■任期 平成17年4月から2年間
 ■謝礼 1回5,000円
 ■選考日時/会場 2月26日(土)午後1時集合/中央公民館
 ■選考方法 面接、原稿読みなど
 ■応募方法 市販の履歴書に写真をはり、2月15日(火)までに広報課市民アナウンサー募集係(〒254-8686浅間町9-1)へ

【くすのきTimeはこんな番組です】
 市からのお知らせや、育児に役立つ「くすくす育児メモ」などを放送しています。

■放送日時(月曜日更新)
 ●毎週月～金曜日 7:30～7:50、12:30～12:50、18:00～18:20、22:30～22:50
 (木曜日は深夜2:00～2:20も放送)
 ●毎週土曜日 7:30～7:50、18:00～18:20、22:30～22:50
 ●毎週日曜日 7:30～7:50

☆自分で伝えたイベントに参加でき、平塚を楽しむ視野が広がりました。霧降りの滝など、それまで知らなかった場所での撮影も感動しました。(永井) ☆友達と話するときはずっと平塚自慢。平塚生活5年のわたしが、「平塚通」になれたのも市民アナウンサーになったおかげですね。(木村)

現在の市民アナウンサー・永井淑子さん(左)と木村由紀子さん

1月26日は文化財防火デーです。これに合わせ、市では、市内にある国・県・市指定の重要文化財が防火基準にあっているかの査察をします。市内には、国指定重要文化財の光明寺本堂内厨子など、数多くの文化財があります。これらの遺産・文化財を災害から守るなど大切に保存し、後世に伝えていきたいと思います。

◆問い合わせ先 社会教育課 ☎35-8124

あなたの声を生かします
 ▼市長への手紙 郵送料市負担の手紙。公民館などであります。
 ▼なでしこアクセス 送送料市負担の手紙。公民館などであります。
 ▼問い合わせ先 市民情報・相談課 ☎21-8764

市民相談

市民相談室 (市役所1階) ☎21-8764
 ◇人権 1月18日(火)、2月1日(火)13時～16時
 ◇行政 2月1日(火)13時～16時
 ◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日13時～16時
 ◇登記・供託(予約制) 毎月第2金曜日13時～16時
 ◇土地境界・測量 3月11日(金)13時～16時、2月は休み
 ◇税務(予約制) 1月21日(金)13時～16時
 ◇住宅(新・改築) 1月18日(火)13時～16時
 ◇発明・考案・特許 2月14日(月)10時～15時
 ◇下請取引 1月17日(月)13時30分～16時
 ◇年金・社会保険・労災 2月8日(火)13時～16時
 ◇外国籍市民 スペイン語相談は毎月第1・3水曜日9時～12時、ポルトガル語相談は毎月第2・4水曜日9時～12時

保健センター ☎33-2333
 ◇法律(予約制) 2月8日(火)13時30分～15時30分
 ◇生活支援・ボランティア 毎週月～金曜日8時30分～17時
 ◇母子・家庭児童 毎週月～金曜日9時～16時

保健福祉総合相談 (市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779
 ◇来所・電話 毎週月～金曜日8時30分～17時

女性のための相談 (市役所東附属庁舎2階・男女共同参画推進室) ☎21-9611
 ◇来所・電話 毎週月～金曜日9時30分～16時

ヘルスアップ相談 (保健センター) ☎34-0311
 ◇来所(予約制・生活習慣病などの相談) 1月18日(火)・2月1日(火)・15日(火)の9時30分～11時と1月25日(火)・2月7日(月)の13時～15時

青少年相談室 (市民センター2階) ☎34-7311
 ◇青少年相談 毎週月～土曜日10時～18時30分
 ◇青少年専用ダイヤル・ヤングテレホン ☎33-7830 毎週月～土曜日10時～18時30分

子ども教育相談センター (崇善小学校北側) ☎36-6013
 ◇来所 毎週月～金曜日10時～17時
 ◇電話 毎週月～土曜日9時～17時(第2・4土曜日は除く)

子育て支援センター (豊田分行舎) ☎・FAX34-9076
 ◇子育ての相談・情報提供 月・火・水・金曜日9時30分～16時

消費生活センター (JAビルかながわ2階) ☎21-7530
 ◇来所・電話 毎週月～金曜日9時30分～12時・13時～16時

障害がある方の相談 (市役所南附属庁舎1階・障害福祉課) ☎21-8774
 ◇手話案内 FAX35-5770 毎週金曜日9時～12時30分
 ◇精神保健福祉(予約制) 毎週火・木曜日9時～16時

療育相談室 (福祉事業センター) ☎・FAX32-2738
 ◇子どもの発達・発育の相談 毎週月・水・金曜日10時～15時(来所相談は予約制)

健康福祉

健康な体を目指して 健康教室で学ぼう

①これで納得!! 高脂血症の知識(医師、栄養士などの話)
▽日時 2月5日(土)午後1時30分～3時
▽会場 保健センター
▽定員 30人(先着順)

②80歳まで自分の歯で食べよう(歯周病予防教室)(歯科医師の話と実習)
家庭でできる歯周病の予防方法を学びましょう。
▽日時 2月6日(日)午前10時～正午
▽会場 保健センター
▽持ち物 歯ブラシ、手鏡、コップ

▽定員 25人(先着順)
③あなたならどう使う? 話題の食品「ヤーコン」(調理実習と栄養士の話)
健康野菜「ヤーコン」で健康づくりをしてみませんか。

女性の健康を考えよう レディースセミナーを開講

◆申し込み先 保健センター(☎34-0311)

中高年女性やその家族などを対象に、生涯を通じた健康を応援するセミナーを、勤労会館で開催します。



◆第1回

▽日時 1月29日(土) 午後2時～4時

- ①講話「中高年女性のからだと健康管理」
・講師 有澤正義さん(ありさわクリニック院長)
- ②講話「今からはじめる!! 女性の健康・食生活術」
・講師 平塚市健康課管理栄養士

◆第2回

▽日時 2月1日(火) 午後2時～4時

- ①講話「乳がんの予防とマンモグラフィ検診」
・講師 片山清文さん(平塚共済病院外科病棟部長)
- ②レッツエクササイズ「しなやかに美しく楽しく」
・講師 平塚市健康課理学療法士

◆第3回

▽日時 2月8日(火) 午後2時～3時30分

- ①ワークショップ「もう一度、自分探し」
・講師 平塚市健康課保健師

西部福祉会館の整備案 にみなさんのご意見を

子どもから高齢者まで、だれもが利用できる西部福祉会館の整備案にみなさんの考えをお寄せください。
整備案は、1月20日(木)から、公民館、福祉会館に置くほか、市のホームページで見ることが出来ます。
▽応募方法 標題に「西部福祉会館整備案への意見」と書き、「市長への手紙」(公民館など)にある郵送料市負担の手紙、フックス、Eメールなどで、福祉政策課(〒254-8686 浅間町9-1-1 FAX 21-9616・fukushi@city.futsukakanaigawa.jp)へ
▽締め切り 2月2日(水) お問い合わせは、福祉政策課(内線2277)へ。

高齢者向けに救急法 とパニックの講習会

〔赤十字救急法講習会〕
▽日時 2月3日(木)・4日(金)・7日(月)・8日(火) 午前9時～午後4時
▽会場 高齢者技能センター
▽対象 市内にお住まいで施設管理業務などへの就業を希望する60歳～65歳の方
▽定員 15人(抽選)
▽テキスト代 三千元
▽パニック講習会
ワードやエクセルの初歩を学びます。
▽日時 2月22日(火)～25日(金)Aコース：午前9時～正午、Bコース：午後1時30分～4時30分
▽会場 高齢者技能センター

「現況届の提出を」

年金を継続して受け取るためには、毎年、誕生月の末日までに現況届を提出する必要があります。現況届は、社会保険業務センターが全国の加入者に向けて、はがきで発送します。
はがきは誕生月の十日ころまでにお届けしますが、もし、現況届のはがきが届かない場合は市役所や社会保険事務所に準備を用意していただきます。
現況届を提出していただかないと年金の支給が止まってしまいます。

「65歳になる方の現況届」

六十五歳になる人の現況届に限り、市町村が証明のための印を押してから提出していただきます。これは、高齢厚生年金や老齢基礎年金の裁定請求書を兼ねているためです。
市民課証明担当(市役所一階 ①番窓口)か市民窓口センターにお越しください。
◆保険年金課(☎21-8777)

身体障害者ケア付き住宅 の入居者を募集します

▽対象 市内に1年以上お住まいで、入浴、炊事、衣服の着脱などに一部介助が必要な重度障害者(常に医療的ケアを必要とする方を除く)
▽募集人数 2人
▽場所 長持
▽家賃 月額一萬七千円(食費・光熱費などは別)
▽応募期限 1月28日(金) 30-3312へ。
お申し込みは、社会福祉協議会(☎33-20030・FAX 33-303312)へ。

社会福祉ボランティア活動 セミナーを開きます

実践を織り交ぜながら、社会福祉やボランティア活動を学びます。
▽日時 1月29日・2月5日・19日・26日・3月5日(土曜日・全5回)、午後1時30分～3時30分
▽会場 福祉会館
▽対象 市内にお住まいのお勤め、通学の方
▽定員 40人(先着順)
お申し込みは、社会福祉協議会(☎33-20030・FAX 33-303312)へ。

家族介護者交流「ミステリーツアー」に参加しませんか

バスで市内各所を巡ります。あなたの知らない身近な世界を体験しませんか。
▽日時 2月22日(火)午前10時～午後3時30分
▽行き先 ①最新福祉施設の見学 ②平塚名産の昼食 ③心も体も温まる場所でのフレッシュ ④この時期おいしい果実狩り
▽対象 市内にお住まいで、在宅で高齢の家族を介護している方
▽定員 25人(抽選)
▽参加費 一千五百円
▽申し込み期間 1月17日

赤十字救急法講習会

お申し込みは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

非常持ち出し品

非常持ち出し品はリュックなどにまとめ、取り出しやすい場所に置いておきましょう。重さは大人の男性で15kg、女性で10kg以下にまとめるのがポイントです。また、月に一度は点検し、使えないものがあれば取り替えておきましょう。
食料品や日用品は最低3日分は用意してください。右の持ち出し品以外にも赤ちゃんがいる場合には粉ミルク、お年寄りがいる場合には補聴器など家族に応じた持ち出し品も用意しておきましょう。

外枠の破線で切り取り、市販のポケットアルバムなどに入れて使うと便利です。

お譲りします

市民活動課(内線2244)

◆譲ってください
詰め襟学生服(黒、190cm以上)、ハイアンドローチェア、チャイルドシート、2段ベッド、テレビ、ワープロ

◆譲ります
①有料 男児・女児洋服(120～140cm)、おもちゃ(パズルなど)、ベビーベッド、折りたたみパイプベッド、子ども用スキー板(150cm)・スキー靴(21～22cm)・スキーウェア(150cm)、身長を伸ばす器具
②無料 マタニティウェア、ベビーバス、ベビーラック、おまる、男児・女児洋服(90cm)、B型ベビーカー、介護用ベッド、茶たんす、こたつの天板

- ・不用品の登録は先着順でお受けします
- ・交渉は当事者同士でお願いします
- ・登録は3か月間有効です

女性と仕事のいい関係

女性が仕事を中断することなく続けた方がよいと考える人は、ここ10年間で急速に増えています。子育てが一段落したら再就職をしたほうがよいと考える人も合わせると、約7割の人が、女性が仕事を持つことを支持しています。
これから仕事に就こうという人は、長い人生設計を含めて、自分自身の職業計画を考えていくことが大切です。
また、再就職を考える場合、これまでの人生で経験してきたことを整理して、紙に書き出してみることも一つの方法です。
希望する仕事に対して、自分がどんな力を発揮できるのか、また、どんな能力を補えばよいのかを知る手がかりになります。

男女共同参画推進室(内線2172)

非常持ち出し品チェックリスト

- 飲料水
- 非常食
- 印鑑
- 保険証(写し)
- 現金
- 預金通帳(写し)
- 医薬品
- タオル
- 雨具
- 筆記用具
- ヘルメット
- 軍手
- 懐中電灯
- 衣類
- 毛布
- ラジオ
- ライター
- ビニール袋

「あっ!危ない」みんながそう思っています。
はみ出した庭木や商品は危険・迷惑
◇問い合わせ先 道路総務課(内線2709)

庭木や商品が道路などにはみ出して、危険な目にあつたことはありませんか。はみ出した庭木の枝や置かれた商品は、道路を歩きにくくしたり、道路標識を隠してしまったりして大変危険です。
はみ出している枝はせん定してください。また、商品などを道路にはみ出して置くことはやめてください。

情報館



平塚市役所
〒254-8686 浅間町9-1
☎23-1111・35-1111

教育相談



キャッチボール

ある日の夕方、公園でキャッチボールをしてた親子の会話です。

親「ボールをよく見て捕るんだね」

子「……」

親「捕るときはボールが体の真ん中に来るように動んだら」

子「……」

親「もっと腕を大きく振って投げるといいよ」

子「……」

親は子どもが上手にキャッチボールできることを願う、あれこれ注意を与え、子どもは親の期待にこたえようと必死にボールを追いかけています。

そのうち親は、いくら教えても上手にできない我が子に「うらだち、何やっつて、ちゃんと捕れ！」と何回も言いつら分かんない。しつかり投げる！

——そして……

日も暮れて家路にいた二人。子どもがほつりと一言「ほく、もう二度とやひたくな」。その子は思いのままに投げることができ、ボールもやさしく返ってきて、夕飯のおかずの話でもしながら笑ってできる、そんな「キャッチボール」がしたかったのです。

◆子ども教育相談センター
☎36-60013

◆子ども読書活動推進計画への意見を募集します

子どもが読書を楽しむための環境づくりなどを目的とする計画の原案に、みなさんからの意見を募集します。

計画案は、市役所一階市政情報コーナー、公民館、図書館にあるほか、市のホームページで見ることが出来ます。

▽応募方法 標題に「子ども読書活動推進計画への意見」と書き、「市長への手紙」(郵送料市負担の手紙)公民館などにあります。フックス、Eメールなどで社会教育課(〒254-8686 浅間町9-1)へ。☎01200-704580・✉k-shakai@city.hiratsuka.kanagawa.jp

▽締め切り 1月28日(金)

お問い合わせは、**社会教育課**(☎35-81200)へ。

◆高校進学に奨学金制度があります

高校に進学する方に奨学金を支給します。奨学金を受けた方は、通っている中学校に二月十日(木)までお申し込みください。

▽支給条件 次のすべてに該当すること ①平塚市内に住民登録している ②市内の中学校を卒業し高校に進学する ③学業成績・品行が良い ④ほかに返還義務の無い奨学金を受けていない ⑤学費の支払いが困難

▽支給額 月額一万五百円

▽募集人数 40人

▽締め切り 2月10日(木)

お問い合わせは、**学務課**(☎35-8118)へ。

◆明るい選挙啓発標語の審査結果

応募があつた八十二点(応募者二十六人の作品の中から、次の作品が最優秀賞に選ばれました。入賞作品は市のホームページで発表するほか、明るい選挙の推進に役立てていきます。

▽最優秀賞 「投票は社会参加の第一歩」小泉恵子さん(大和)

お問い合わせは、**選挙管理委員会事務局**(☎21-8795)へ。

◆商業・経営セミナーを受講しませんか

みなさんの仕事に役立つヒントが詰まっています。

①「高齢化は商売のチャンス」

②「高齢化対応」という切り口で商売を伸ばす

経営を改善するためのノウハウなどを紹介します。

▽日時 2月16日(水)午後6時30分～8時30分

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

▽講師 野口久美子さん(中小企業診断士)

▽定員 30人(先着順)

②待ちから攻めへの経営転換！日本一の米屋になるまでの私のやり方

米穀業界一の地位を築いた経営実践論を伝えます。

▽日時 2月21日(月)午後6時30分～8時30分

▽会場 ひらつかスカイプラザ

日も暮れて家路にいた二人。子どもがほつりと一言「ほく、もう二度とやひたくな」。その子は思いのままに投げることができ、ボールもやさしく返ってきて、夕飯のおかずの話でもしながら笑ってできる、そんな「キャッチボール」がしたかったのです。

◆子ども教育相談センター
☎36-60013

◆1月納期の市税・手数料

- 国民健康保険税 (第8期)
- 介護保険料 (第8期)
- 清掃し尿従量手数料 (第10期)

◆納期最終日 1月31日(月)

納付には便利な口座振替をご利用ください。市役所1階⑤番窓口、または郵便局・市内に本支店のある金融機関でお申し込みいただけます。

☎ 市税総務課(☎21-8769)

◆2005年農林業センサスを実施します

二月一日から十日ごろにかけて、農林業を営むお宅を調査員が訪問し、農林業の状況をお伺いします。

お問い合わせは、**行政総務課**(☎21-8797)へ。

◆参加者募集「おやじのボランティア活動入門講座」

セカンドライフの人生設計や、充実した休日の過ごし方を考える男性を対象にした講座です。

▽日時 1月29日(土)午後6時30分～8時30分

▽会場 市民活動センター(JALビルがなわ2階)

▽講師 松岡紀雄さん(神奈川県)

お問い合わせは、**学校給食課**(☎35-8119)へ。

◆定期監査(公有財産及び備品の管理)

マ子ども教育相談センター、博物館、美術館、良好に管理されています。

▽教育会館、図書館(中央、北、西、南)、横浜町庭球場、軟式庭球場、市民スポーツ広場、土屋スポーツ広場、王御住運動広場、夜間照明施設(旭小、八幡小、横内小、真土小、江陽中、大洋中、浜

市民文芸冬の部 入選作品

- ◆俳句 題「冬田(道)」「石路の花」(応募309句) 山崎遊星選
 - 一席 藁ぼっち立たせて眠る冬田かな (船津猛さん・岡崎)
 - 二席 タンカーの通う沖あり石路の花 (河野芳子さん・ふじみ野、丁目)
 - 三席 訪う先は見えぬて遠し冬田道 (菊地節子さん・老松町)
- ◆川柳 題「鐘」(応募173句) 今井慎一選
 - 一席 晩鐘の余韻に今日を包みこむ (及川かず恵さん・大磯町)
 - 二席 除夜の鐘また定年に近くなり (宮前名利さん・南金目)
 - 三席 晩鐘にブランコ一つゆれている (井上光子さん・御殿、丁目)
- ◆短歌 題自由(応募121首) 上野喜美子選
 - 一席 濁流が呑む一軒のトタン屋根 テレビを消すも残像見ゆる (小山芳美さん・寒川町)
 - 二席 明け方に雨は上がりぬ門口の 佐助のすすこし割れたり (内海良子さん・豊原町)
 - 三席 なまめくるき風に川波泡立ちて 夕暮れ時の草の匂へり (西本すみ代さん・八重咲町)
- ◆現代詩 題自由(応募13編) 升水昭夫選
 - 一席 「交差点の花屋にて」 (熊沢雅晴さん・老松町)
 - 二席 「釣りに行く」 (菅尾雅美さん・平塚、丁目)
 - 三席 「風花」 (若本幸江さん・土屋)

◆環境共生企業懇話会フェアを開催します

環境共生型企業懇話会の活動や、企業環境に対する取り組みをパネルや冊子で紹介するほか、市内の小学校、幼稚園がチャレンジした「わかば環境ISO」の活動記録を展示します。

フェア初日には燃料電池自動車の体験乗車を、午後三時まで開催します。

▽日時 1月24日(月)～31日(月)午前8時30分～午後5時(最終日は午後3時まで)

▽会場 市役所一階市民ホール

お問い合わせは、**工業労政課**(☎35-8109)へ。

◆2005年農林業センサスを実施します

二月一日から十日ごろにかけて、農林業を営むお宅を調査員が訪問し、農林業の状況をお伺いします。

お問い合わせは、**行政総務課**(☎21-8797)へ。

◆参加者募集「おやじのボランティア活動入門講座」

セカンドライフの人生設計や、充実した休日の過ごし方を考える男性を対象にした講座です。

▽日時 1月29日(土)午後6時30分～8時30分

▽会場 市民活動センター(JALビルがなわ2階)

▽講師 松岡紀雄さん(神奈川県)

お問い合わせは、**学校給食課**(☎35-8119)へ。

◆定期監査(公有財産及び備品の管理)

マ子ども教育相談センター、博物館、美術館、良好に管理されています。

▽教育会館、図書館(中央、北、西、南)、横浜町庭球場、軟式庭球場、市民スポーツ広場、土屋スポーツ広場、王御住運動広場、夜間照明施設(旭小、八幡小、横内小、真土小、江陽中、大洋中、浜

湘南ひらつか文化フォーラムを開催

中勘助と『しづかな流』

作家中勘助が書き記した『しづかな流』は、自身が暮らした昭和初期の平塚海岸地域の生活を、余すところなく淡々と描いています。『しづかな流』を通し、中勘助の生き方を知り、その美しい日本語の響きを鑑賞します。

日時 3月12日(土) 午後1時30分～4時

会場 中央公民館

第1部 講演「中勘助と『しづかな流』」
講師 尾島政雄さん(文芸評論家)

第2部 映像報告「中さんの散歩道」

第3部 日本舞踊「しづかな流」より

第4部 朗読と合唱 朗読 村松英子さん(女優)

定員 700人(先着順)

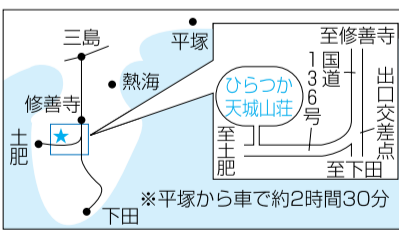
申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号、観覧人数(はがき1枚で2人まで)を記入し、文化財団「文化フォーラム係」(〒254-0045 見附町15-1)へ

☎ 文化財団(☎32-2236)



村松英子さん

「ひらつか天城山荘」空き状況



◇申し込み ひらつか天城山荘
※申し込みは4か月前から受け付け

- 電話 0558-87-1050
- FAX 0558-87-0557
- 所在地 〒410-3216 静岡県伊豆市上船原1120-1
- 1泊2食諸税込み、大人5,820円・子ども5,140円(一般室)から

×印 満室 △印 早めに申し込みを ○印 まだ余裕がある 休印 休館日(平成17年1月11日現在)

2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	祝	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	祝	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

※最新の空き状況はホームページで。www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koryu/amagi.htm
※10人以上の団体は平塚から山荘までバスで送迎します(有料)。

トイレ・水道は使用できません

総合公園で施設の点検を実施

総合公園をみなさんに快適・安全に使っていただくため、施設の電気点検を実施します。

当日は、公園内で遊んだり散策したりすることはできますが、トイレや水道は使用できません。

◇実施日時 1月31日(月) 午前6時～午後5時

◇問い合わせ先 総合公園管理事務所(☎35-2233)

赤ちゃんの健康メモ



保健センター
・中里34-17
・☎34-0311

バス 平塚駅北口⑤番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円 ※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

2月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

【前期 妊娠6か月までの方】

- 7日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 11日(祝)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養<予約制>

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 21日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 25日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふる

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康

管理や新生児に関する相談をお受けします<予約制>。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。

◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【にこにこ相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 9日(水)・23日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象(満8か月～11か月未満)

【集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。

◇1歳6か月～1歳7か月児対象

- 1日15年7月1日～10日生
- 8日15年7月11日～20日生
- 15日15年7月21日～31日生

◇3歳2か月児対象

- 3日13年12月1日～10日生
- 10日13年12月11日～20日生
- 17日13年12月21日～31日生

【歯科健康診査<予約制>】

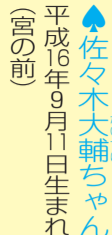
歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象

- 9日(水)午後1時30分～2時30分



佐藤那伎ちゃん
平成16年9月18日生まれ
(日向岡二丁目)



佐々木大輔ちゃん
平成16年9月11日生まれ
(宮の前)



戸屋彩花ちゃん
平成16年1月25日生まれ
(長持)

赤ちゃんのステージ

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町

9-1)へ。対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。今回の応募は25人。写真は返却しません。



大庭拓也ちゃん
平成16年2月17日生まれ
(城所)



板東ひなちゃん
平成16年2月19日生まれ
(岡崎)



三木唯翔ちゃん
平成16年3月10日生まれ
(出縄)

★応募写真はケーブルテレビ2ch「くすのきTime」で紹介しています(1人1回・掲載写真は除く)。

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です<予約制>。

【すくすく子育て教室】

5～6か月児対象。赤ちゃんの病気と育児・遊び方など。

- 2日(水)午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児対象。

- 17日(木)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

2歳児対象。時間は午前10時30分～11時30分です。

- 1日(火)親子遊びなど
- 8日(火)楽しい食事と好き嫌い
- 18日(金)むし歯予防とブラッシング実習

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

- 3～5か月児対象、24日(木)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

- 7～8か月児対象、4日(金)・18日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

- 9～12か月児対象、10日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

- 1歳1か月～1歳5か月児対象、22日(火)午前10時30分～11時30分

平塚写真スケッチ



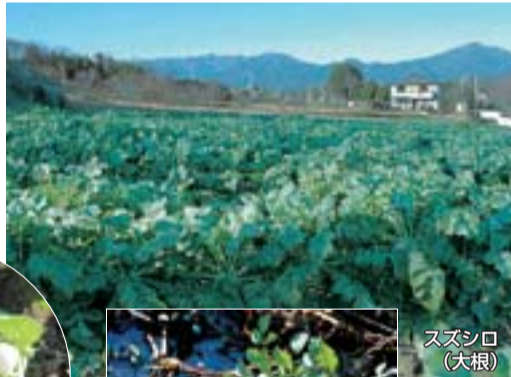
スズナ(かぶ)



ハコベラ



ホトケノザ(コオニタビラコ)



スズシロ(大根)



セリ



ナスナ



ゴギョウ(ハハコグサ)

野原に集まった大家族

土屋で「春の七草」探し

「七草なすな、唐土の鳥が日本の土地に渡らぬ先に」と歌いながら春の七草を刻み、お粥をつくる。疫病を運ぶとされた鳥が来る前に、予防食をという意味の歌らしい。歌いながら刻む姿はほとんど見られなくなりましたが、無病息災を願い、一月七日に七草粥を食べる習慣は今も各地に残っている。

一月五日、土屋地区を歩き、その七草を見つけた。セリ、ナスナ、ゴギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ、ホトケノザ(コオニタビラコ)、スズナ(かぶ)、スズシロ(大根)。昔は、家族みんなで田畑の周りの七草を摘み、かごに集めたという。もしかすると、お粥を食べる前に、こうした家族の温かな光景が邪気を払ったのかもしれない。

家族のすれ違いから様々な問題が起きている。七草の伝統は、そんな今に家族の大切さを伝えてはいないだろうか。初春の野原に集まった七草が、ほのぼのとした大家族の姿に似ているように思えた。(広報課)

ひらつか図鑑

第10回 小正月

豊作を祈る大切な日



小正月に豊作を願って作るマユダマ団子(右)とケズリカケ(下)



一月十五日前後の数日間を小正月といいますが、しきたりを大切にしているご家庭では、小正月にマユダマ団子の木を飾り、小豆粥を召し上がるのではないのでしょうか。

昔は小正月にケズリカケやアワボを作る習慣もありました。ケズリカケとはダイノコンゴウ(ニワトコ)の木を両端から中央に向けて削り、花が咲いたようにしたものです。これを大神宮さまや年神さまをはじめ、家中の神々に供えました。アワボも同じくダイノコンゴウの木で作られ、堆肥の上に立てて粟の豊作を祈りました。マユダマ、ケズリカケ、アワボとも、作物の実りや花の咲いた様子を表し、豊作を祈願する心に基づいています。

▽担当 博物館(☎33-5111)